



2022年1月4日

各位

2022年 新年のご挨拶

皆様、新年明けましておめでとうございます。

世界中がコロナウイルスによる深刻なパンデミックにさらされた2021年が終わりましたが、当社グループは堅調な成長を維持する事が出来ました。当社グループの規模は、人員数においても売上においても新たなレベルに到達しました。研究開発は、新たな新薬候補と独自の技術基盤により引き続き強固である一方、米国と中国における医薬品と生体材料双方の売上の増加により、新たな医薬製品の発売を追求することが可能となりました。当社グループは、研究開発への投資、売上からの利益、そして投資収益のバランスが取れた、数少ないバイオ製薬会社になったことを誇りとしております。

2022年、当社グループは研究開発、販売活動、そして投資の3つの柱すべてにおいて、引き続き慎重に実行して参ります。当社グループにとって、優秀な人材の登用、主要な市場への上場の機会の模索、当社グループと補完的な強みを持つ会社への投資を通じて、世界における経営体制を強化することが中期戦略のカギとなります。日本における業容の拡大は、2022年も引き続き私たちの主要なゴールの一つです。

東京、北京、上海、バークレー、サンディエゴでの戦略的な投資によって、当社グループは世界で主要なヘルスケア市場での地位を確保しております。当社グループは、そのようなユニークな地位を活用する事で、優れた科学を効率的にアンメット・メディカル・ニーズ（治療法が見つからない疾患に対する医療ニーズ）を満たすために役立てるという長期的かつ世界的なビジョンを追求することができます。私は、当社グループが、今後起こりうる未知の嵐にも耐えられるレベルに達したと確信しています。また、2022年が繁栄の年となり、当社グループを次のレベルに導くのを楽しみにしております。

2022年が皆様にとっても安全で幸多き年になりますよう、お祈り申し上げます。

取締役代表執行役社長兼 CEO イン・ルオ